

# 第21回聴覚障害者文化活動フェスティバル

米内山明宏 & 江副悟史の師弟コンビが  
名古屋に再び登場!

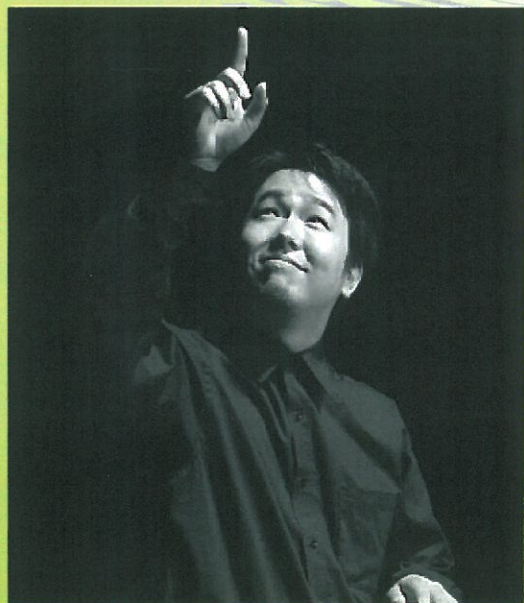
## 「聾」ろうの生き方

聾とは何だろう…

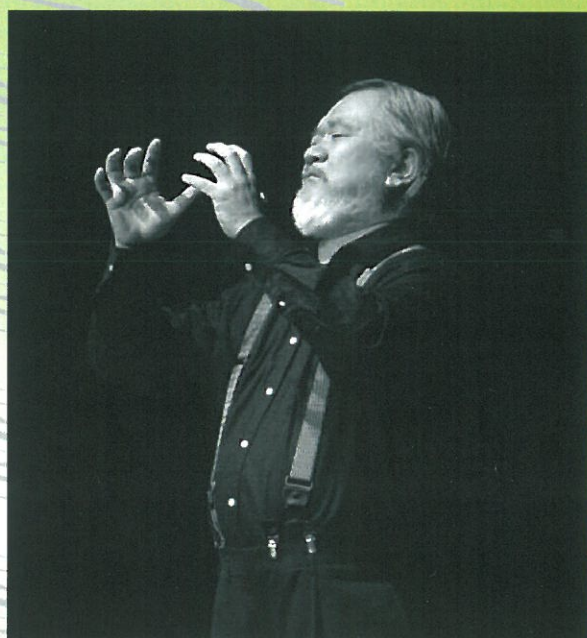
ろう者としての生き方は…

過去の実話をもとに、ろう者のいろいろなエピソードを演じます。

念願の師弟コンビでちょっぴり切ない涙と温かい笑顔を皆様にお届けします!



江副悟史



米内山明宏

2014年

2月9日(日)

- 開場 午後1時
- 開演 午後1時30分
- 終演 午後3時30分予定

●入場料  
**無 料**  
全席自由

### ■会場 中電ホール

〒461-0006 愛知県名古屋市東区東新町1  
TEL (052) 951-6908  
地下鉄「栄駅」下車5番より出て東へ徒歩約5分

公演の読み取り通訳はありません。

磁気ループ席があります。

トークショーは読み取り通訳・要約筆記あります。

事前申し込みが必要です。詳細は裏面をご覧ください。

当日の受付は用意してありません。

会場は駐車場がありませんので、公共機関をご利用ください。

●主催／第21回聴覚障害者文化活動フェスティバル実行委員会

●主管／名古屋市聴言障害者協会

●構成団体／名古屋市聴言障害者協会、NPO名古屋難聴者・中途失聴者支援協会、  
名身連聴覚言語障害者情報文化センター



# 米内山明宏 & 江副悟史の師弟コンビが再び登場！

あの「道2011」から3年…。大好評のリクエストに応じて米内山明宏と江副悟史が名古屋に再び登場。そのテーマは「聾」-ろうの生き方-である。

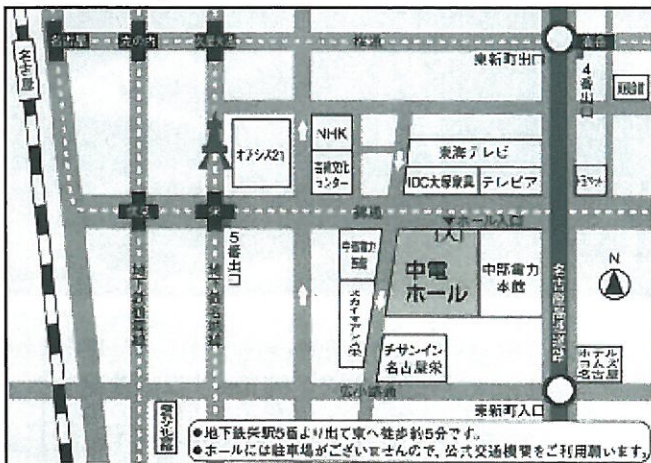


米内山明宏



江副悟史

## 【会場案内図】



会場の駐車場はありません。周辺の有料駐車場はありますが地球温暖化防止のため、なるべく公共機関をご利用ください。

## ■米内山明宏プロフィール

○学歴 1952年東京都生まれ。先天性ろうであり、ろうの両親を持ち、ネイティブサイナー（手話の母語習得者）である。東京教育大学（現・筑波大学）附属ろう学校美術科卒業。

○著書 「プライド」（法研、2000年）「手話は語る」（評伝社、1988年）「ろう文化」（現代思想、1995年）「デフアート」（アトリエ社）手話関係書籍多数

○肩書・経歴 日本ろう者劇団代表 演出家・映画監督・役者 演劇、映画、TVなど手話監修多数 手話弁士・手話語りなど

現在、有限会社手話文化村代表取締役 手話情報保障センター代表理事

## ■江副悟史プロフィール

1986年5月、東京生まれ。日本ろう者劇団に入団後、手話狂言や自主公演などに出演。

2010年3月までNHKテレビ「こども手話ウィークリー」のキャスターを務める。

2010年、映画「獄に咲く花」で吉田松陰の弟・杉敏三郎役を演じる。現在、俳優、手話指導、キャスターなど幅広く活動中。東日本大震災を通してボランティアを集め、情報格差を埋めるためにDNNを設立。DNNにて様々な情報を発信中。

■申し込み方法／来館・FAX・TEL・メールのいずれかの方法で名前・住所・FAX・TEL・聴覚障害者の有無を明記の上、下記の申込み先までご連絡ください。

■申し込み開始日／聴覚障害者…平成25年12月9日（月）～ 健聴者…平成26年1月6日（月）～

■問い合わせ・申し込み先／名身連聴覚言語障害者情報文化センター ※毎週水曜日休館  
〒453-0053 名古屋市中村区中村町7-84-1（名身連福祉センター内）  
FAX 052-413-5853 TEL 052-413-5885  
E-mail : chogen@meishinren.or.jp HP : <http://www.meishinren.or.jp/>

- 【注意事項】
- ・定員（420名）になり次第締め切らせていただきます。
  - ・当日受付番号を忘れないようにお持ちください。（厳守）
  - ・1週間経っても返信がない（受付番号がない）時は聴言センターまでお問い合わせください。
  - ・車いす席を希望の方は事前に聴言センターまでお知らせください。
  - ・盲ろう者と付添人が必要ときは事前に聴言センターまでお知らせください。
  - ・託児は申し訳ありませんが、用意しておりません。
  - ・申し込みを受けた場合、受付番号をお知らせします。
  - ・当日受付番号をお持ちになっていない場合は入場をお断りになります。